

2012年4月23日

～渋谷に新しいデジタルサイネージが多数登場します～

大型のデジタルサイネージを通して、街の情報・流行発信力強化

東京急行電鉄株式会社

イツ・コミュニケーションズ株式会社

東京急行電鉄株式会社(以下、東急電鉄)およびイツ・コミュニケーションズ株式会社(以下、イツコム)は、渋谷ヒカリエの開業に際し、新しいデジタルサイネージを多数設置するとともに、オリジナルコンテンツを配信し、街の情報・流行発信力をさらに強化します。

渋谷ヒカリエでは、渋谷駅と周辺地域を多層的に接続し、歩行者ネットワークを形成する円形の吹き抜け空間である「アーバンコア」に、最大直径約17mの円形の大型LEDディスプレイ「マルチリングサイネージ」を3台設置します。また田園都市線渋谷駅と直結し、渋谷ヒカリエへの入口となる地下3階には、大型LEDディスプレイ「ヒカリクロック」を設置します。

これらのデジタルサイネージでは、渋谷ヒカリエ来館者向けの情報や、デジタルクロック、渋谷の1日の気温・天気の変化、世界中の都市やランドマークなどの情報のほか、東急文化会館のDNAを継承し、プラネタリウムをモチーフにしたコンテンツを配信します。また、アーティスト日比野克彦氏監修のオリジナル映像コンテンツも配信し、渋谷ヒカリエならではの、ここでしか体験できない空間を演出します。

また、渋谷ヒカリエB3階～5階で株式会社東急百貨店が運営する商業施設「ShinQs」では、B3階と2階に、高さ2mのディスプレイフレームを設置し、「ShinQs」のメインターゲットである働く女性の関心の高い館内のフードやビューティ情報から、気象情報やヘッドラインNEWSなどを立体的に表示します。

これら渋谷ヒカリエのデジタルサイネージの運用業務は、イツコムが実施します。

さらに、田園都市線渋谷駅新正面改札と渋谷ヒカリエ入り口(B3階)の接続部には、視認性の高い70インチの大型縦置きディスプレイを28面設置しました。渋谷を訪れる高感度で活動的な人々に向け、表現力豊かな動画コンテンツでメッセージを発信できる訴求力の高い広告媒体となっています。

それぞれのデジタルサイネージの詳細は、別紙の通りです。



マルチリング



ヒカリクロック



ShinQs内
大型デジタルサイネージ



柱型デジタルサイネージ

以上

【別紙】

・渋谷ヒカリエ館内 デジタルサイネージ概要
マルチリング

場所： アーバンコアB 2F、1F、2F

仕様： LEDディスプレイ(ヒビノ製)

【B2】直径約9.0m(高さ400mm)

【1F】直径約11.4m(高さ400mm)

【2F】直径約17.7m(高さ400mm)

空間コンセプト: THE INFORIUM

「アーバンコア」を「今の渋谷と世界を体感する空間」と考え、その瞬間の様々な情報を、リングの形状を生かした表現で配信。浮遊する情報を眺めることで、新しい発見が生まれるようなエンターテインメント空間を創出。

コンテンツ概要:

TIME GRAPH(タイムグラフ)

リング1周を1日に見立て、現在の時間を色面の面積で表示。アーバンコアの空間で「今」の時間を体感するコンテンツ。

OTONOWA(オトノワ)

360°のリングに流れる音の粒子が弾け、オルゴールのように音楽を奏でる時報コンテンツ。

GLOBAL SCAPE(グローバルスケープ)

渋谷ヒカリエを中心に、3本のリングそれぞれに、「渋谷」、「世界」、「宇宙」の風景を表現。アーバンコアを上りながら3つのスケールで世界を体感するコンテンツ。

SHIBUYA FEE“R”ING(シブヤ・フィーリング)

渋谷の現在～48時間後の天気や気温の変化をビジュアライズする、リング型の天気予報コンテンツ。

PLANETARING(プラネタリング)

東急文化会館にあった五島プラネタリウムのDNAを継承し、すべてのデジタルサイネージを使ってプラネタリウムを表現。夜間だけのスペシャルコンテンツ。

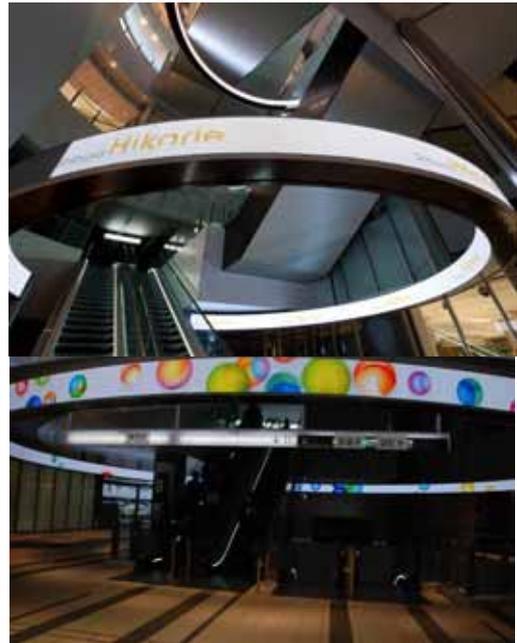
館内情報コンテンツ

イベント情報、劇場公演情報、ショッピング情報など、渋谷ヒカリエで起きている事を3つのリングを使ってダイナミックに提供するコンテンツ。

アーティストコラボレーションプロジェクト

アーティストとのコラボレーションによるコンテンツの第1弾として、日比野克彦氏の監修によるオリジナルアート映像コンテンツを配信

放映開始： 2012年4月26日(木)



ヒカリクロック(大型LEDディスプレイ)

場所: B3 エスカレーター脇 柱上部

仕様: LED曲面ディスプレイ

縦3072mm×横1728mm(512pxl×288pxl)

渋谷ヒカリエの玄関口となる地下3階広場に向けた情報発信装置
マルチリングのコンテンツと連動した環境演出を行います。

放映開始: 2012年4月26日(木)



ShinQs内大型デジタルサイネージ

場所: ShinQs B3、2F

仕様: 【B3】高さ2m×幅3m 【2F】高さ2m×幅8m

各ショップのコンテンツをディスプレイ風に紹介するなど複数の
コンテンツを紹介します。

放映開始: 2012年4月26日(木)



その他館内情報の発信媒体(インフォメーション用サイネージ)

渋谷ヒカリエ館内のイベントスケジュール、詳細、イメージ画像の掲出や、渋谷のニュース、天気予報等の
情報を発信します。

47型液晶ディスプレイ

場所: B3エントランス(3面)、2Fエントランス(3面)、

2F自由通路内(北側EVホール前)(1面)

エレベーター内10.4型ディスプレイ

場所: 客用エレベーターカゴ内(24基)

シブヤ経済新聞とのタイアップにより、定期的に渋谷地域のニュースを配信します。

・その他デジタルサイネージ概要

柱型デジタルサイネージ

場所 : B3田園都市線渋谷駅新正面改札と渋谷ヒカリエの接続部

サイズ : 70インチ縦型

面数 : 28面(柱7本・1本あたり4面)

放映開始: 2012年4月23日(月)



以上